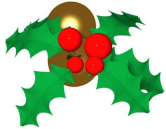


## 12月 主題 「わかちあい」

『エフラタのベツレヘムよ／お前はユダの氏族の中でいと小さき者。お前の中から、わたしのために  
／イスラエルを治める者が出る。彼の出生は古く、永遠の昔にさかのぼる。』

旧約聖書 ミカ書 5章1節



## 「大切なものは目に見えない」

アドベント（待降節）の季節を迎え、クリスマスが近づくにつれて、各クラスにおいてもクリスマスの装飾で満ち溢れています。子ども達は、毎日ロウソクに火を灯（とも）し、クラスに飾るアドヴェントカレンダーをめくりながら、救い主イエス・キリストのご降誕に胸を躍らせ、静かに待ち続けています。

そこで、大変有名な児童文学書にフランス人作家サン＝テグジュペリが書いた『星の王子さま』があります。これは、著者がクリスマス用の童話の依頼を受けて書いた書物である、とされています。この物語の中で、最も印象深い言葉として「大切なものは目に見えない」という言葉があります。おそらく、子ども達自身、アドベントの季節を過ごす中で、目に見えない大切なもの（神さまの愛）を、いつも肌身に感じながら、私たち大人が、あまり感じ得ないような純粋な気持ちでクリスマスを待ち続けていることでしょう。

特にクリスマスを迎えるに際して、私は子ども達と毎日関わる中で、大切なことを教えられています。それは、大人と子どもの、ものを見る目の違いです。確かに、子どもは肉体的にも精神的にも大人よりは劣っています。けれどだからこそ、自分に出来ないことを大人に頼りながら生きている、と言っても間違いではありません。そして、結果的にその弱さ、無力さが、実は人との絆を作っていくことになるのです。

ノーベル文学賞作家の大江 健三郎氏は、ある講演会で「自分の子どもが障害児ゆえと言うか、障害を通じて持っている人間らしさに教わってきた。それは考えて見れば私の家庭にとって資産であった。」と述べられていました。人間の持っている「弱さ」、即ち、子どもであること、障碍（しょうがい）を持っていること、老人であることなどは、〈助けの手を求める〉と言う意味で、人間にとっての大切な資産なのではないか、と私は思えてならないのです。

今月のテーマは、「わかちあい」です。人間は「個」としてではなく、「集団」として、お互いに助け合いながら生きています。更に、「求める」ことは相手を「信じる」ことであり、「求められる」と言うことは「信じられている」と言うことです。子ども達は、この聖愛保育園で、そしてクリスマスの素晴らしさに触れて、それらをたくさん吸収していることを私は感じずにはおれません。

19世紀に、クリスマスがアメリカの教会から日本に伝えられて以来、「クリスマスの季節は、一番神さまや神さまの愛を感じる時だ」と言われています。普段、目に見えないものに触れる機会の少ない私たち大人にとりましても、クリスマスの訪れは、無意識の内に私たちの心の目を神さまやイエス様へと向けさせ、近づけさせることではないでしょうか。そして、子ども達は、大人よりもクリスマスの意味や神さまの愛をいつも深く味わっているのです。

救い主イエス・キリストの誕生物語は、不思議な出来事で満ち溢れています。でもそれは、遠い遠い昔の、メルヘンの世界の出来事ではありません。むしろ、今を生きている私たち一人ひとりに対する、鋭い問い掛けであるような、そういう出来事なのです。だから、クリスマスの季節に、神さまやイエス様を身近に感じる事が出来るのです。

子ども達は今、21日（土）のクリスマス祝会に向けて、毎日、遊戯や劇の練習に一生懸命取り組んでいます。けれど、子ども達はいっさい弱音を吐いたり、悲しんだりはしません。何故なら、彼らの瞳の奥には、まるでキラキラと輝く希望の灯火のように燃え続けているからです。たとえ、嬉しい

時も、悲しい時も、いつも神さまが自分の側にいてくれる。そのような神さまの深い愛に包まれて、子ども達一人ひとりが豊かに育まれていくことを願って止まないのです。

もうすぐクリスマスを迎えます。子ども達一人ひとりの心の中に、闇をも照らす神さまの希望の光に包まれながら、「目に見えない大切なもの」にたくさん触れてほしいと願います。

## 行事予定 ㊦

○12月21日(土) 保育園クリスマス祝会

※ 今年のクリスマス行事に関するお知らせは、裏面に記載しています。

○12月24日(火) 合同礼拝・誕生日会

○12月28日(土) 保育終了日

### 2014年

◎ 1月 4日(土) 保育開始日

◎ 1月 9日(木) 合同礼拝(以上児クラス)

◎ 1月15日(水) 英会話(ゆり組、すずらん組)

◎ 1月22日(水) 第4回保護者役員会 午後19時～

◎ 1月23日(木) 避難訓練

◎ 1月28日(火) 合同礼拝・誕生日会

◎ 1月29日(水) 英会話(すずらん組)

● 2月 3日(月) 第二回保育参観日・子育て講演会・保護者総会・給食試食会

● 2月 6日(木) 合同礼拝(以上児クラス)

※ 保育園行事に参加される保護者の皆さまは、早めにご予定を入れて下さいますようお願い致します。



## お知らせ

☆ 新入園児のお友だちを紹介します。宜しくお願い致します。

・ ひまわり1歳児組 浦田 夢生(うらた めい)ちゃん

・ ちゅうりっぷ組 大津 奏翔(おおつ かなと)くん、田中 凱雅(たなか ときまさ)くん



☆ 平成26年度の入所継続申込について

既に『由布市報・12月号』で報告されていますが、平成26年度の入所継続の手続きについては、由布市子育て支援課に於いて、**2014年1月6日(月)～1月31日(金)迄(期限厳守)**となっています。入所手続きが申請されていないと入所出来ない場合があります。

保育園から各ご家庭への確認は一切行いませんので、必ず保護者の皆様方が手続きを済まされますようお願い致します。

☆ 12月から園ホームページを新しく開設し、従来よりも閲覧し易く出来るように致しましたので、是非ご覧ください。【湯布院聖愛保育園】と検索して頂ければ、直ぐに閲覧できます。

☆ 毎週日曜日午前9時から9時30分まで子ども達の教会学校を行っています。静かな朝、神さまを礼拝し、神さまの愛と祝福を味わうひと時をご一緒に過ごしてみませんか。

関心のある方は、小森 牧師(園長)、あるいは利光 先生までご連絡下さい。

尚、12月29日(日)、2014年1月5日(日)の教会学校の礼拝は、**休会**と致します。

1月12日(日)から再開致します。



## 聖愛保育園クリスマス集会の予定



- ・ 12月19日（木）クリスマス祝会総合練習
- ・ 12月21日（土）保育園クリスマス祝会（8時30分登園 9時開始）  
※ 各クラスによって登園時間が違いますのでご注意ください。
- ・ 12月24日（火）クリスマスキャロリング訪問（すずらん組、ゆり組）  
（湯布院庁舎：12時50分、公民館、高倉緑樹園：13時40分予定）
- ・ 12月25日（水）教会学校・卒園児クリスマス祝会 午後13時30分～15時

## 由布院教会クリスマス礼拝のご案内

- 12月24日（火）クリスマス・イブ燭火礼拝 午後19時～20時
- 12月29日（日）クリスマス主日礼拝 午前10時15分～  
クリスマス祝会 礼拝後～13時30分まで

教会のクリスマス礼拝は、誰でもご自由に参加することが出来ます。今年のクリスマスは、是非、教会で過ごされてみてはいかがでしょうか。お勧め致します。

**ennpou Seiai (2013・12・19)**